



杉並区のひとり親家庭等向け家賃助成が**全国最高評価**

「第 2 回ひとり親家庭支援施策 自治体事業アワード」最優秀賞を受賞

杉並区のひとり親家庭等向け家賃助成事業が、ひとり親家庭サポート団体全国協議会（JSPF）が主催する「第 2 回ひとり親家庭支援施策 自治体事業アワード」において、最優秀賞である「ひとり親家庭応援最優秀賞」を受賞しました。本事業は、物価高騰や家賃高騰が続く中、ひとり親家庭の住まいの安定確保に向けた先駆的な取組として高い評価を受け、表彰されたものです。

◆受賞理由

近年、物価高騰や家賃高騰などにより、ひとり親家庭を取り巻く生活環境は厳しさを増しています。こうした状況の中、区が実施している家賃助成制度について、ひとり親家庭の住環境の安定確保を図る先駆的な取組であることや、住宅支援を通じて子どもの健やかな成長を支える仕組みを継続的に実施していることなどが評価されました。

◆アワードの目的

国（こども家庭庁）の基本施策に加え、地域の課題や現場の声を反映した独自の取組を広く紹介し、全国のひとり親家庭支援施策の充実につなげることを目的としています。

◆選考方法

令和 6 年度から令和 8 年度に自治体が実施したひとり親家庭支援施策を対象に募集が行われ、有識者等による審査を経て選定されました。

◆杉並区のひとり親家庭等対象の家賃補助の概要

対象者	区営住宅の優遇抽せんに申し込み落選したひとり親世帯・多子世帯
主な要件	区内の民間賃貸住宅に居住していること など
対象経費	4 月から翌年 3 月までの家賃
助成額	年間最大 30 万円で 2 年間まで助成

◆住宅課長：白石 輝彦のコメント

このたび、「ひとり親家庭応援最優秀賞」を受賞できたことを大変光栄に思います。区では、安心して住み続けられる住環境の確保を重要な課題の一つと捉え、住宅施策の充実に取り組んでいます。今回の受賞は、こうした取組が評価されたものと受け止めています。今後も、ひとり親家庭をはじめ、住まいの確保に配慮が必要な方々が安心して暮らせる住環境づくりに努めてまいります。



令和8(2026)年10月1日
杉並区総務部広報課

【報道機関 問い合わせ先】

住宅課：03-3312-2111（内線）3531

【送信元】広報課報道係：03-3312-2111（内線） 担当：1502